

# ICT 教材・機器 活用事例

学部	中学部	学年等	2年	教科	社会
授業名(单元名)	アジアの国				
活用した場面	一斉学習	個別学習	協働学習		

## 1. 使用した ICT 教材・機器および使用した理由・方法

### ①大型TV

画像や動画でわかりやすく内容提示をすることができる。

### ②Web ルーレット

自由な意思決定を生徒にゆだねる際に、決まった語群の中からルーレットで選ばせる。自由に検索してよい、という指示に逆に選択ができない生徒に選択根拠とすることができる。

### ③1人1台 iPad & [Apple Pencil](#)

1人1台 iPad で学習した国について自由に1枚の画像を検索し、その選んだ画像に Apple Pencil で自由に書き込み、書き込んだ画像を活用して発表する。自由に検索する中で、自分の知らないその国について、自分の興味の中で探求することができる。画像の書き込みは Apple Pencil を活用することで滑らかに細かく書き込むことができる。

## 2. ICT 教材・機器を活用した活動場面

活動内容	指導上の留意点	準備物
① } 機器の配布 ② }	・全体の活動を説明し、段階を追って活動を限定して指示を出す。 ①1人1台 iPad を配付し、パスワードを入力する。 ②Apple Pencil を配付し、ペアリングさせる。	①大型 TV ②PC (Web ルーレットの表示用)
③画像検索	③検索画面 (Google) で画像検索にてすでに学習したアジアの7つの国から『その国の魅力が伝わる1枚の写真』をテーマに自分がみんなに発表したい写真を自由に検索させる。選べない生徒には Web ルーレットを活用する。	③1人1台 iPad と Apple Pencil
④画像に書き込む	④選んだ写真1枚に Apple Pencil で何の写真か自由に書き込む。色やペンの太さなどを変更できることも伝える。	
⑤発表用紙記入	⑤『何の画像か』『検索した言葉』をプリントに書いて提出させる。(発表時に使用)	
⑥発表	⑥みんなの前で発表する。	

### 3. 活用の成果

学習した国(アジアの7か国)を調べ学習するにあたり、調べたい国の画像1枚に限定し、その写真を選んだ理由を合わせて発表させることで、自分の考えを表出する楽しさと検索するという探究心を少しでも感じさせることを1番のポイントとした。

しかし、検索するという自由さ壁を感じたり、自分の意思決定に戸惑う生徒も複数人おり、それらの生徒に対応すべく、Web ルーレットの活用やキーワード例を示したり、言葉かけを頻繁にしたりするなどの支援をした。

検索するという自由さや Apple Pencil を使うことを楽しいと感じられる生徒はこの学習に没入することができる。また、選んだ写真を活用して補足説明をすることにより、繋がりのある地理学習に発展することもできた。検索する自由さを限定することによって、限られた時間内で発表までまとめることができた。